

用途	CC5	CC8	CC13	備考
水路ライニング	○	◎	○	以下のいずれかの条件以外に該当する場合には、CC8を推奨します。 既存コンクリート製水路工および岩などの硬い基盤の表面補修保護、または一時的な工事の場合には、CC5を使用します。 流速が8.6m/sを超える場合、車両の通行のある地盤、または特に不安定もしくは急勾配の地盤には、CC13を使用します。
法面保護	◎	○		CC5を推奨します。 CC8は、不安定な地盤または流量が多い場合に使用できます。
堰堤ライニング	◎	○	○	CC5を推奨します。 交通量の多い場所ではCCまたはCC13を使用できます。
コンクリート補修	◎	○	○	CC5を推奨します。 空洞が大きい場合、または大流量や乱流を伴う用途には、CC8またはCC13が使用できます。
カルバートライニング	○	◎	○	CC8を推奨します。土石が多い場所や流速が大きい条件では、CC13を使用できます。流速が小さい条件や土石が少ない場合にはCC5を使用できます。
防草	◎	○		CC5を推奨します。メンテナンス等でCC上を歩行する場合はCC8を推奨します。
吐出口/余水吐け		◎	○	CC8を推奨します。 土石が多い落口や流量が多い場合には、CC13を使用します。
しゃかご保護/大型土のう保護	◎	◎	○	CC5またはCC8を推奨します。流速が大きい場合や衝撃にさらされる場所ではCC13を使用できます。
通気坑壁/防護壁	◎	◎	○	通気坑壁にはCC5を推奨します。 防護壁についてはかかる圧力に応じてCC8を推奨します。